



< 修学旅行 「習楽良考～We Can do it～」 >

はじめに

5月14日(火)～16日(木)、3年生が「習楽良考～We Can do it～」をスローガンに掲げ、修学旅行に行ってきました。集団行動を通して規律や公衆道徳を学び、幅広い適応力を身に付けてほしい。また、政治・経済・文化・学問の中心である首都東京で、ぜひ見聞を広めてきてもらいたいという思いを強く持って実施をしました。また、今年度は、総合的な学習の時間などで学習してきたSDGsの取り組みに基づいた施設見学を通して、持続可能な社会の一員としての自覚を高め、今後の社会生活に役立てるということも目標の一つとしました。

集合

6時15分四日市駅集合。早い時間にもかかわらず、遅刻もなく時間通りに出発式が行われました。同じ集合場所には中部中学校も集合を始めていました。行きかえり同じ新幹線に乗車なのですが、中部中は急行で、人数が倍以上の常磐中はあおぞら号で名古屋まで移動です。200人以上が一度に移動することの大変さを感じる一幕でした。

中部中の校長先生から「こんな大人数なのに、出発式で実行委員が前に立ったとたん静かに聞く姿勢が取れてすばらしいですね。」とお褒めの言葉をいただきました。

国会議事堂

地元の国会議員さんから国会の仕事についての話を聞いた後、議事堂内を見て回りました。比較的すいていたので丁寧に説明も聴くことができ、ありがたかったです。3年生は、2学期には、公民で国会の仕組みや役割について学ぶことになります。ちなみに、国会議事堂の敷地にはそれぞれの県木が植えられています。三重県の木は神宮杉です。テストに出るかもよ。

葛西臨海公園

芝生や木々が植樹されている広大な公園です。今回は見学しませんでした。水族館や観覧車などもあり、親子連れの姿も多く見かけました。日差しはまぶしくとも、日陰はとても涼しく、春らしいさわやかな天候に恵まれました。子どもたちは、お弁当を食べ終わると、記念撮影や鬼ごっこを始め、「中学生は元気だなあ」とほほえましく見ていました。

ディズニーランド

みんなが一番楽しみにしていたディズニーランドです。昨年度よりはすいているように感じましたが、それでもこの時期、ディズニーは修学旅行生でいっぱいです。写真を撮ろうと生徒を探し回りましたが、なかなか見つけるのは困難で、写真屋さんも苦勞していました。集合時間がしっかり守れ、意識の高さを感じました。

ホテル

今年も「グランドニッコー東京ベイ舞浜」にお世話になりました。朝食のバイキングは豪華でおいしく、毎朝カレーを食べるS先生や、うれしそうに山盛りにのせてくるY先生の姿がありました。「飲んでみる?」「苦いよねー」「ちょっとずつ分ける?」といいながらコーヒーにチャレンジしようとする生徒の姿に「中学生はかわいらしいなあ」と朝からほっこりしていました。

都内班別分散

2日目は、都内班別分散学習を行いました。今回、見学先にカメラを忘れたり、電車内で財布を落としたりするハプニングがありました。財布は駅に届けられており、生徒手帳が入っていたので連絡がありました。日本の治安の良さには驚きです。

両国国技館

今回、推しの力士を決めていこうということで、校長の推しは「翔猿」、S先生の推しは「湘南の風」。両力士とも白星で盛り上がりました。また、S先生の教え子が行司になっており、わざわざ観客席まであいさつに来てくれ、番付表までいただきました。

月島もんじゃ

クラス別にもんじゃストリートのお店に分かれて入りました。それぞれの店の名物もんじゃがあるので、明太子もんじゃだったり、カレーもんじゃ・もちチーズもんじゃなど、当たりはずれ？があったようです。でも一番の当たりは定員さんの対応。私たちお世話になった店は、丁寧に焼き方を教えてくれ、水のお替りや記念撮影にも笑顔で対応していただきました。

日本科学未来館

「未来をつくる」というブースでは、人とのコミュニケーションやセラピーを目的に開発されたロボットが展示されていました。子どもたちは、セラピーロボットを触ったり、声をかけたりしながら、ふれあいを楽しんでいました。また、老いパークでは老化による目・耳・運動器・脳の変化を疑似体験したりサポート技術などが学べました。私は疑似ではなく実際に体験済み……。

横浜中華街

班別に昼食を楽しみました。皆さんは何を食べたでしょう？校長は集合場所をチェックした後、餃子専門店に入りました。「生ビールのセットがお得ですよ！」と店員さんに勧められましたが、グッと我慢です。最後の分散場所。多くの生徒が、シウマイや小籠包などをお土産に買っていました。

横浜ブルーライン

関内駅から新横浜までの電車移動はとても心配していた行程のひとつでした。一般客が乗っている車両に200人が一気に乗り込むわけですから、もし混雑していたら、一本見送るか、分かれて乗車ということになります。常磐中学校3年生は素早い乗降・車内でのマナーともにばっちりでした。今、「バスの運転手さんが足りない」「修学旅行用のバスを手配できない」などが大きなニュースになっています。今後、できるところは電車での移動ということになる可能性が増えてきそうです。

おわりに

2年前から行程の検討が始まりました。何度も検討し、引率してもらった先生や旅行会社の担当の方、安全に運行してくださった運転手さん、ホテルの従業員さん、同行してくれた写真屋さんなど、様々な人の支えがありました。そして何よりも、ご理解ご協力いただいた保護者の皆様。おかげで、生徒たちにとって楽しく充実した修学旅行となりました。本当にありがとうございました。

